

青森県経済統計報告

平成 25 年 7 月 4 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 25 年 6 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,338,181 人（対前月 863 人減少）
自然動態	634 人減少（出生者数 794 人、死亡者数 1,428 人）
社会動態	229 人減少（転入者数 1,330 人、転出者数 1,559 人）

2 本県の経済動向（平成 25 年 4 月・5 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、生産面は横ばい傾向にあるほか、消費面に一部持ち直しの兆しがうかがわれる。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の 平成 25 年 4 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済 … 2
生産動向 指数が 105.2 で、前月比 3.6%の低下となり、2 ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 102.7 で、前年同月比 2.2%の低下となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。
- (2-2) 雇用情勢 平成 25 年 4 月の定期給与は 220,979 円で前年同月比 2.3%増となった。 … 3
総実労働時間は 157.1 時間で前年同月比 0.3%増、所定外労働時間は 8.1 時間で前年同月比 11.0%減となった。
平成 25 年 5 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.70 倍で、前月を 0.02 ポイント上回った。
- (2-3) 物 価 平成 25 年 5 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が … 4
99.1 となり、前月と同水準、前年同月と比べ 0.9%の下落となった。
- (2-4) 個人消費 ・平成 25 年 4 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 142 億 4,200 万 … 5
円で前年同月比 0.8%減となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは 3.4%減となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。
・平成 25 年 5 月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比 3.6%減となり、3 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は 6.1%増となり、2 ヶ月連続で前年同月を上回った。
・平成 25 年 5 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 3,422 台で、前年同月比 7.9%減となり、5 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- (2-5) 住宅建設 平成 25 年 5 月の新設住宅着工戸数は 618 戸で、前年同月比 27.4%増とな … 6
り、3 ヶ月連続で前年同月を上回った。
- (2-6) 電 力 平成 25 年 5 月の大口電力使用量は 2 億 4031 万 kWh で、前年同月比 9.3% … 6
使用量 増となり、16 ヶ月連続で前年同月を上回った。

（3）景気動向指数 C I（平成 25 年 4 月分）…………… 7

先行指数	118.5（前月を 4.2 ポイント下回り、2 か月ぶりに下降した）
一致指数	125.5（前月を 0.7 ポイント上回り、2 か月連続で上昇した）
遅行指数	93.9（前月を 1.0 ポイント下回り、3 か月連続で下降した）

1 青森県の推計人口（平成25年6月1日現在）

【概況】

平成25年6月1日現在の本県推計人口は、1,338,181人で、前月に比べ863人の減少となった。

○自然動態

出生者数が794人、死亡者数が1,428人で、634人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,330人、転出者数が1,559人で、229人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

□	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数	自然増減数		社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
24.6.1	1,352,007	634,904	717,103	-0.052%	-708	-674	832	1,506	-34	1,488	1,522
24.7.1	1,351,462	634,663	716,799	-0.040%	-545	-579	692	1,271	34	1,270	1,236
24.8.1	1,350,937	634,474	716,463	-0.039%	-525	-479	827	1,306	-46	1,829	1,875
24.9.1	1,350,523	634,348	716,175	-0.031%	-414	-548	823	1,371	134	1,931	1,797
24.10.1	1,349,969	634,196	715,773	-0.041%	-554	-445	736	1,181	-109	1,382	1,491
24.11.1	1,349,295	633,891	715,404	-0.050%	-674	-756	814	1,570	82	1,606	1,524
24.12.1	1,348,616	633,609	715,007	-0.050%	-679	-690	750	1,440	11	1,158	1,147
25.1.1	1,347,650	633,189	714,461	-0.072%	-966	-807	742	1,549	-159	959	1,118
25.2.1	1,346,535	632,638	713,897	-0.083%	-1,115	-994	816	1,810	-121	1,010	1,131
25.3.1	1,345,439	632,089	713,350	-0.081%	-1,096	-822	655	1,477	-274	992	1,266
25.4.1	1,338,972	628,700	710,272	-0.481%	-6,467	-797	704	1,501	-5,670	3,440	9,110
25.5.1	1,339,044	628,822	710,222	0.005%	72	-690	768	1,458	762	4,085	3,323
25.6.1	1,338,181	628,322	709,859	-0.064%	-863	-634	794	1,428	-229	1,330	1,559

5月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平15.5	16.5	17.5	18.5	19.5	20.5	21.5	22.5	23.5	24.5	25.5
自然動態	出生者数	999	942	956	984	1,007	936	796	835	879	832	794
	死亡者数	1,164	1,184	1,257	1,255	1,317	1,208	1,260	1,294	1,407	1,506	1,428
	自然増減数	-165	-242	-301	-271	-310	-272	-464	-459	-528	-674	-634
社会動態	県外からの転入者数	1,815	1,555	1,693	1,643	1,596	1,299	1,367	1,311	2,224	1,488	1,330
	県外への転出者数	1,849	1,676	1,976	2,035	2,216	1,831	1,549	1,410	2,078	1,522	1,559
	社会増減数	-34	-121	-283	-392	-620	-532	-182	-99	146	-34	-229
増減数計		-199	-363	-584	-663	-930	-804	-646	-558	-382	-708	-863

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

注：平成25年5月1日推計人口公表の際、データの把握漏れがあった市町村があったためその分の修正を行いました。修正後の数値等は青森県統計データランド(<http://www.pref.aomori.lg.jp/kensei/tokei/dataland>)へ掲載しておりますので、そちらをご覧ください。なお、平成25年6月1日推計人口は下記の修正を反映しております。

●推計人口等の修正を行った市町村 風間浦村

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

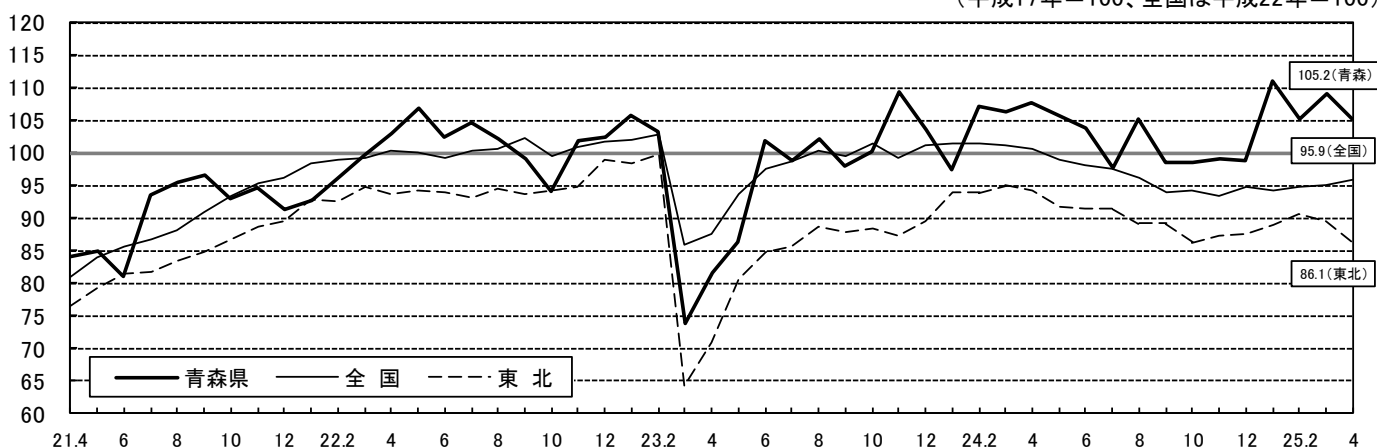
(2-1) 製造業の生産

平成25年4月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が105.2で、前月比3.6%の低下となり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は102.7で、前年同月比2.2%の低下となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、パルプ・紙・紙加工品工業、金属製品工業、電気機械工業などが上昇に寄与した一方、一般機械工業、化学工業、食料品工業などが低下し、鉱工業全体では3.6%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

(平成17年=100、全国は平成22年=100)

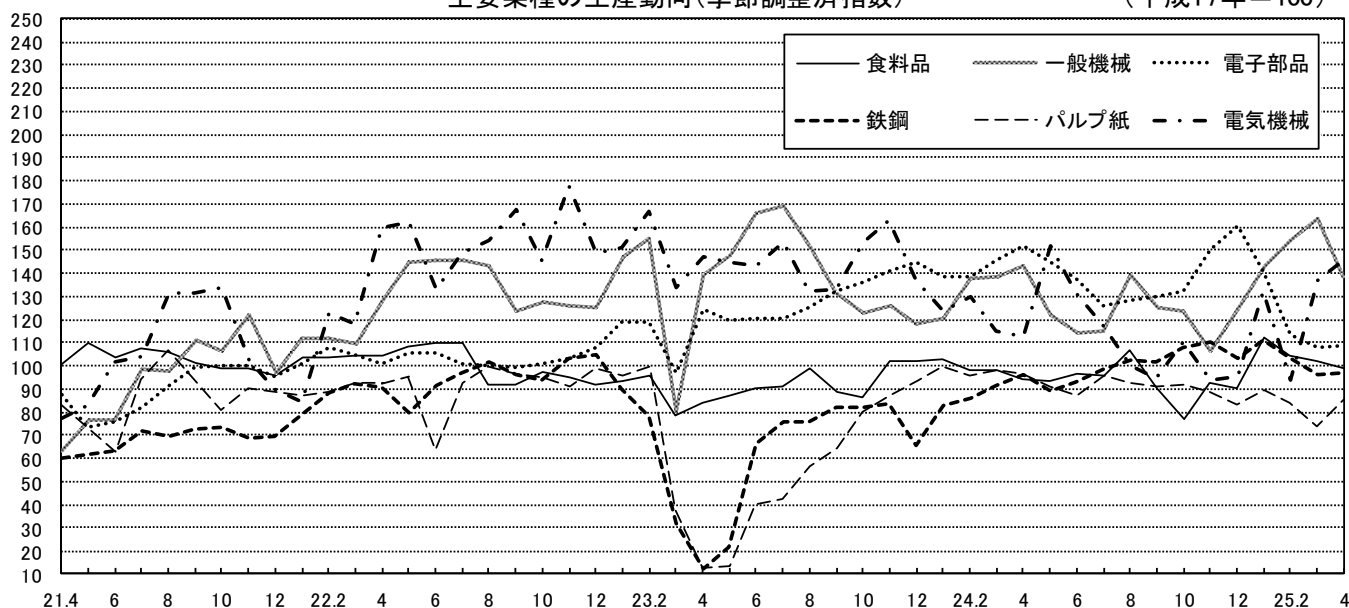


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -3.6%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
パルプ・紙・紙加工品工業	15.7	23.4	一般機械工業	-15.5	-79.7
金属製品工業	8.6	15.1	化学工業	-32.9	-47.8
電気機械工業	6.7	12.7	食料品工業	-3.1	-18.0
窯業・土石製品工業	7.4	6.1	精密機械工業	-11.3	-7.3
その他製品工業	52.1	4.3	プラスチック製品工業	-21.3	-6.0

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



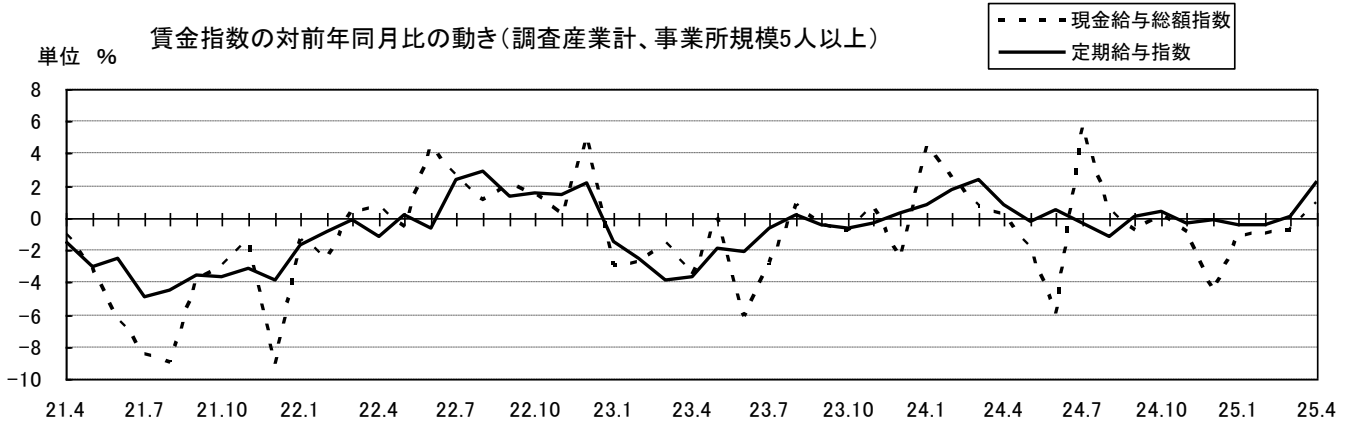
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成25年4月の定期給与は220,979円で定期給与指数(平成22年=100)では100.4となり、前年同月比2.3%増(現金給与総額224,652円、現金給与総額指数87.1、前年同月比0.9%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は83.7となった。

総実労働時間は157.1時間で、総実労働時間指数は101.6となり、前年同月比0.3%増となった。このうち、所定外労働時間は8.1時間で、所定外労働時間指数は89.0となり、前年同月比11.0%減となった。

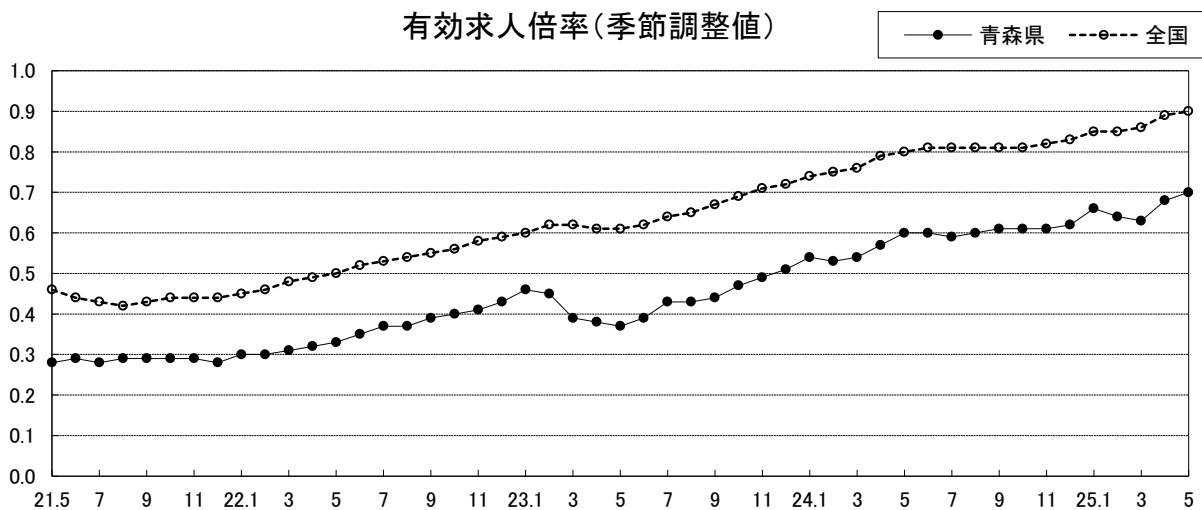
平成25年5月の有効求人倍率(季節調整値)は0.70倍で、前月を0.02ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	224,652 円	272,406 円	87.1	86.0	0.9 %	0.0 %
定期給与	220,979 円	263,936 円	100.4	100.4	2.3 %	-0.2 %
特別給与	3,673 円	8,470 円	—	—	—	4.8 %
総実労働時間	157.1 時間	150.5 時間	101.6	102.7	0.3 %	0.1 %
所定内労働時間	149.0 時間	139.6 時間	102.4	102.3	1.0 %	0.0 %
所定外労働時間	8.1 時間	10.9 時間	89.0	106.9	-11.0 %	0.9 %

- (注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。
 2.前年同月比は指数によって算出している。
 3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。
 資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料:青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成25年5月の青森市消費者物価指数（平成22年=100）は、総合指数が99.1となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.9%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は99.3となり、前月と比べ0.1%の上昇、前年同月と比べ0.7%の下落となった。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は97.8となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ0.5%の下落となった。

総合指数が前月と同水準となった内訳を寄与度でみると、教養娯楽、保健医療などの上昇、食料、交通・通信などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.9%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、家具・家事用品などの下落が要因となっている。

図1 総合指数の動き

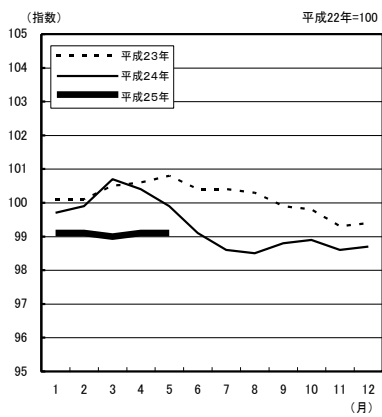


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

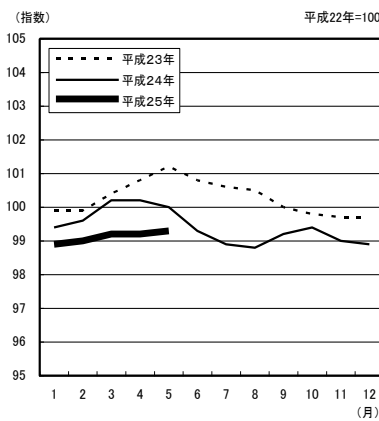
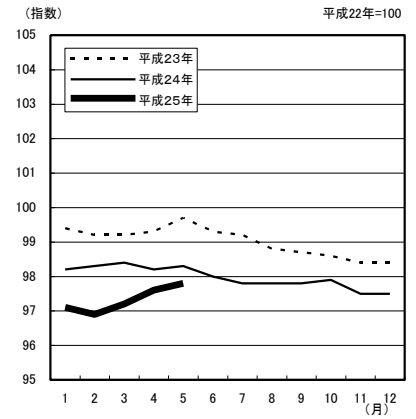


図3 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被及履	服び物	保医	健康	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
□	総合	生鮮食品を除く総合	持家の帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被及履	服び物	保医	健康	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	99.1	99.3	99.3	97.8	96.9	93.8	98.0	110.2	89.8	102.4	98.0	102.3	96.8	92.1	104.0		
前月比 (%)	0.0	0.1	0.0	0.2	▲ 0.3	▲ 2.4	▲ 0.1	0.2	▲ 0.5	▲ 0.2	0.6	▲ 0.5	0.0	1.1	0.0		
寄与度	—	0.07	▲ 0.04	0.14	▲ 0.08	▲ 0.10	▲ 0.02	0.02	▲ 0.01	▲ 0.01	0.03	▲ 0.07	0.00	0.10	0.00		
前年同月比 (%)	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 4.6	▲ 0.2	0.3	▲ 5.1	▲ 0.2	▲ 1.4	▲ 0.3	0.1	▲ 1.5	0.5		
寄与度	—	▲ 0.66	▲ 0.82	▲ 0.33	▲ 0.47	▲ 0.20	▲ 0.03	0.03	▲ 0.17	▲ 0.01	▲ 0.06	▲ 0.04	0.00	▲ 0.15	0.03		

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比 (%) の値に一致する。

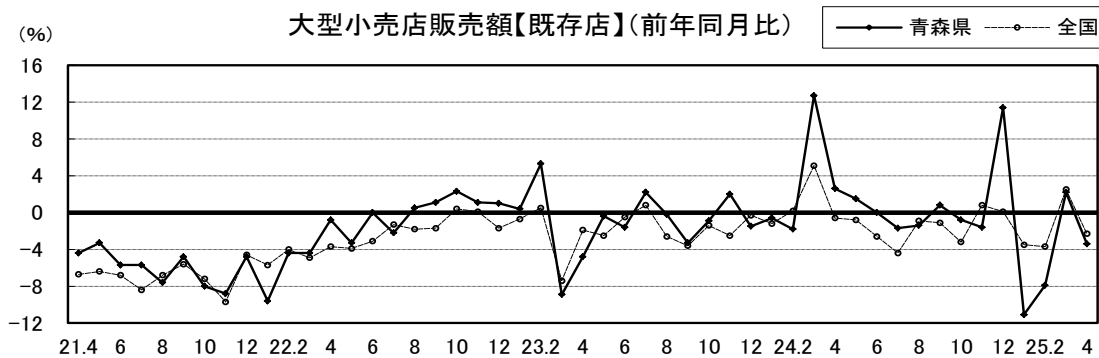
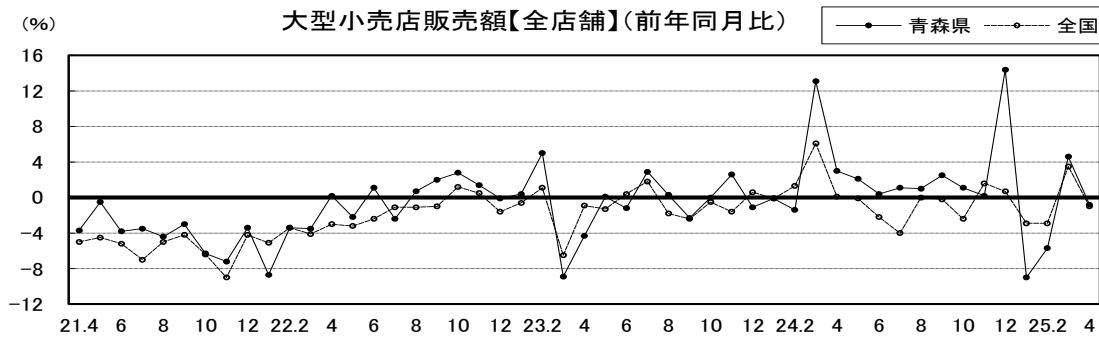
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4) 個人消費

平成25年4月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが142億4,200万円で前年同月比0.8%減となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、既存店ベースでは3.4%減となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。天候が不安定であったことや、前年より日曜日が1日少なかったことなどによる。

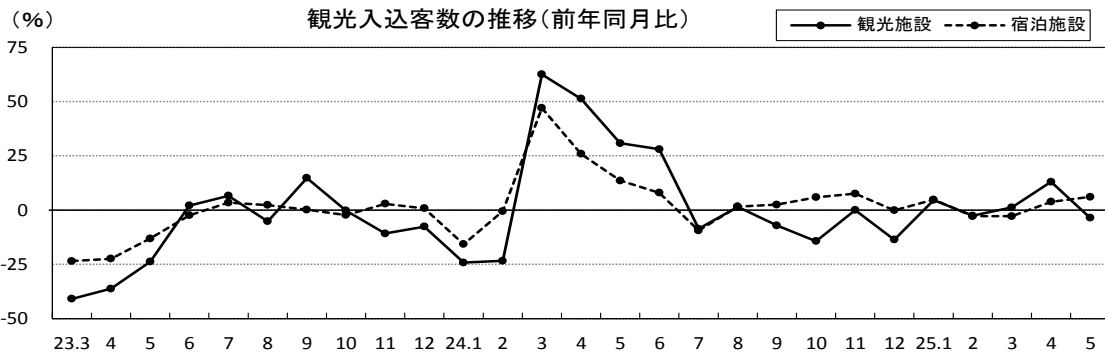
平成25年5月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比3.6%減となり、3ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は6.1%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。観光施設は青森市、弘前市、五所川原市などの施設で減少し、宿泊施設は青森市、弘前市、八戸市、むつ市で増加したことによる。

平成25年5月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,422台で、前年同月比7.9%減となり、5ヶ月連続で前年同月を下回った。普通車、小型車、軽自動車のすべてが減少したことによる。

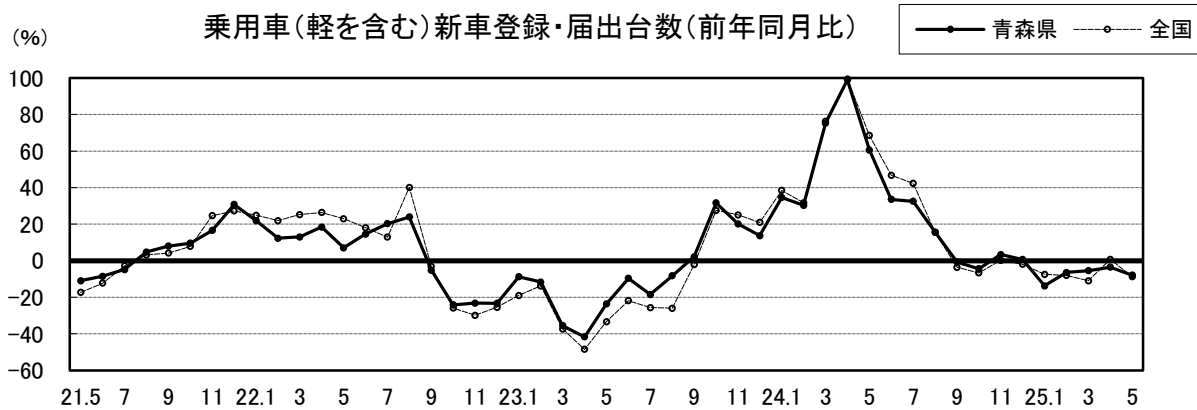


資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



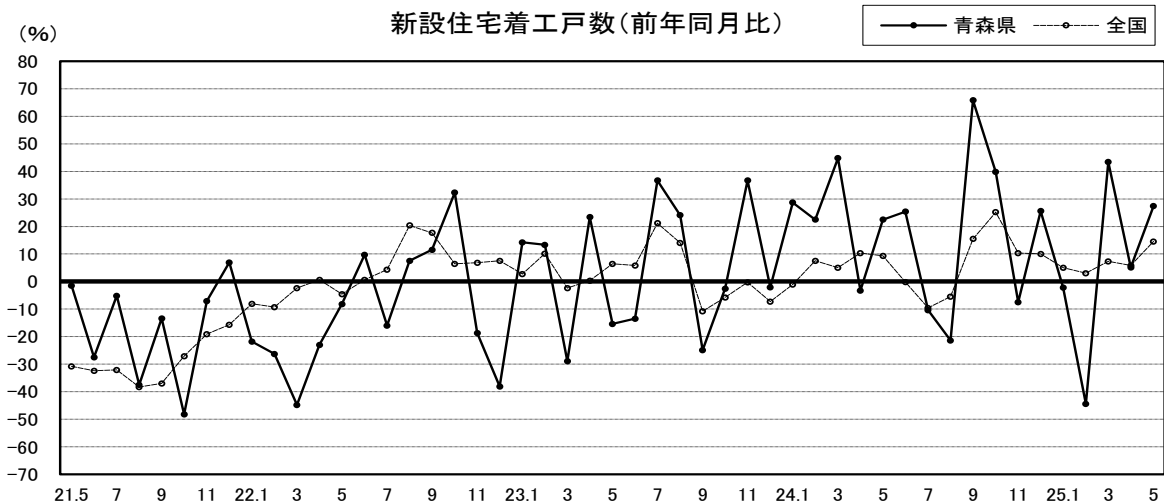
資料：県観光企画課「月例観光統計」 ※観光施設36施設（H23年は34施設対比）、宿泊施設60施設（H23年は56施設対比、H24年は52施設対比、H25年1～3月は57施設対比）



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

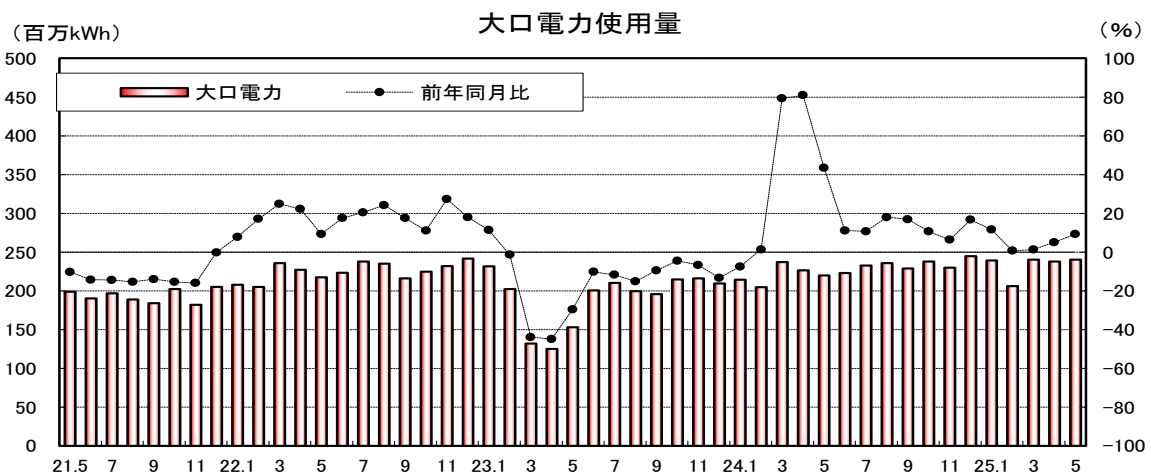
平成25年5月の新設住宅着工戸数は618戸で、前年同月比27.4%増となり3ヶ月連続で前年同月を上回った。持家及び分譲住宅が増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成25年5月の大口電力使用量は2億4031万kWhで、前年同月比9.3%増（一昨年同月比56.8%増）となり、16ヶ月連続で前年同月を上回った。鉱業が減少したものの、製造業などが増加したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

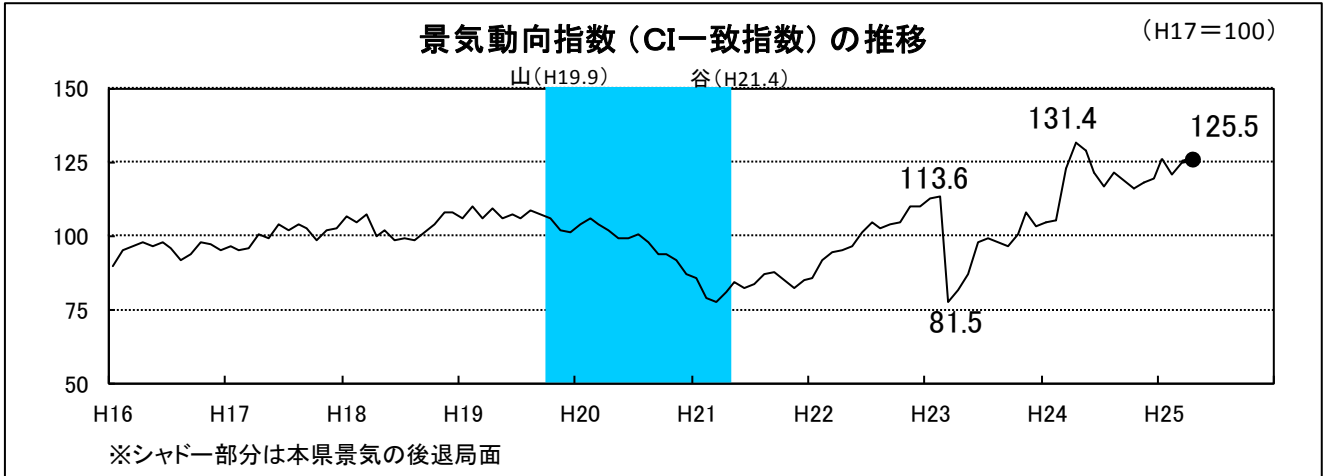
平成25年4月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 118.5、一致指数 125.5、遅行指数 93.9 となった。

先行指数は、前月を 4.2 ポイント下回り、2 か月ぶりに下降した。

一致指数は、前月を 0.7 ポイント上回り、2 か月連続で上昇した。

遅行指数は、前月を 1.0 ポイント下回り、3 か月連続で下降した。

4月の一致指数は、生産・雇用・物流関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
新規求人倍率 (全数)	5.84	2 か月連続	建築着工床面積	-7.26	4 か月ぶり
乗用車新車登録届出台数	0.53	3 か月連続	新設住宅着工床面積	-2.05	2 か月ぶり
企業倒産件数	0.22	2 か月ぶり	生産財生産指数	-1.59	2 か月ぶり
			中小企業景況DI	-0.11	2 か月連続
			所定外労働時間指数 (全産業)	-0.03	2 か月ぶり
一致系列					
大口電力使用量	2.69	2 か月連続	旅行取扱高	-2.48	2 か月ぶり
東北自動車道IC利用台数	2.53	2 か月連続	大型小売店販売額 (既存店)	-2.47	3 か月ぶり
有効求人倍率 (全数)	1.96	3 か月ぶり	鉱工業生産指数	-1.07	2 か月ぶり
			輸入通関実績 (八戸港)	-0.47	2 か月連続
遅行系列					
青森市消費者物価指数 (総合)	0.79	3 か月ぶり	常用雇用指数 (全産業)	-1.12	3 か月連続
現金給与総額 (全産業)	0.41	2 か月ぶり	公共工事請負金額	-0.83	2 か月ぶり
			県内金融機関貸出残高	-0.23	2 か月ぶり
			りんご消費地市場価格	-0.13	4 か月連続
			家計消費支出 (勤労者世帯: 実質)	-0.09	4 か月ぶり

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数 (DI)		
先行指数	50.0%	(10 か月ぶりに50%を上回った後50%となった)
一致指数	71.4%	(3 か月連続で50%を上回った)
遅行指数	50.0%	(4 か月連続で50%を下回った後2ヶ月連続で50%となった)